

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 4 区分

【発行日】平成21年12月17日(2009.12.17)

【公開番号】特開2007-90872(P2007-90872A)

【公開日】平成19年4月12日(2007.4.12)

【年通号数】公開・登録公報2007-014

【出願番号】特願2006-233777(P2006-233777)

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/175 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 2 Z

【手続補正書】

【提出日】平成21年10月29日(2009.10.29)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

プリントに使用される液体を収容する液体収納室と、
前記液体収納室の内壁に備えられ、前記液体収納室の内部に突出する突出部材と、
該突出部材に係合される係合部を有し該係合部が前記突出部材の突出する方向に沿って
移動可能である板状部材と、
前記液体収納室内の液体を外部に供給するための供給口と、を有することを特徴とする
液体収納容器。

【請求項 2】

往復移動するプリンタのキャリッジに搭載される液体収納容器であって、
前記液体収納室は、前記液体収納容器が前記キャリッジに搭載された状態において前記
往復移動する方向と交差する第 1 の内壁を有し、
前記突出部材は前記第 1 の内壁に備えられ、
前記板状部材は前記第 1 の内壁に面し、
前記キャリッジの往復移動に伴って、前記突出する方向に沿って前記係合部は移動し、
前記板状部材と前記第 1 の内壁との間隔が変化することを特徴とする請求項 1 に記載の液
体収納容器。

【請求項 3】

前記液体収納容器が前記キャリッジに搭載された状態において、前記突出部材は前記キ
ャリッジが往復移動する方向に沿って突出していることを特徴とする請求項 2 に記載の液
体収納容器。

【請求項 4】

前記板状部材は前記第 1 の内壁よりに設けられ、
前記キャリッジの往復移動に伴う慣性力により、前記板状部材は前記係合部を回動軸と
して回動し、かつ、前記突出部材が突出する方向に沿って前記係合部は移動することを特
徴とする請求項 2 または 3 に記載の液体収納容器。

【請求項 5】

前記板状部材の一端側に前記係合部が備えられ、
他端は自由端であり、前記板状部材が回動をはじめた後に、前記係合部の移動が行われ
ることを特徴とする請求項 4 に記載の液体収納容器。

【請求項 6】

前記液体収納容器が前記キャリッジに搭載された状態において、前記回転軸は水平方向に設けられることを特徴とする請求項 4 または 5 に記載の液体収納容器。

【請求項 7】

前記液体収納容器が前記キャリッジに搭載された状態において、前記回転軸は鉛直方向に設けられることを特徴とする請求項 4 または 5 に記載の液体収納容器。

【請求項 8】

前記液体収納容器が前記キャリッジに搭載された状態において、前記供給口は前記液体収納容器の下側に設けられ、

前記板状部材の前記供給口側の端部が自由端であることを特徴とする請求項 6 に記載の液体収納容器。

【請求項 9】

前記液体収納室は、前記突出部材が備えられる内壁と可撓性部材とが組み合わされた空間からなり、前記空間に収納された前記液体の消費に伴い前記液体収納室の容積が減少することを特徴とする請求項 1 ～ 8 のいずれかに記載の液体収納容器。

【請求項 10】

プリントに使用される液体を収納する液体収納容器及び該液体を吐出するヘッドを搭載して往復移動するキャリッジを有するプリンタにおいて、

前記液体収納容器は、

前記液体収納容器が前記キャリッジに搭載された状態において前記往復移動する方向と交差する内壁を有する液体収納室と、

前記内壁に備えられ、前記液体収納室の内部に突出する突出部材と、

前記内壁に面し、該突出部材に係合される係合部を有する板状部材と、

前記液体収納室の液体を前記ヘッドに供給する供給口と、を有し、

前記キャリッジの往復移動に伴って、前記係合部は、前記突出部材が突出する方向に沿って移動することにより前記液体収納室内の液体を攪拌することを特徴とするプリンタ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

上記目的を解決するために、本発明は、プリントに使用される液体を収容する液体収納室と、前記液体収納室の内壁に備えられ、前記液体収納室の内部に突出する突出部材と、該突出部材に係合される係合部を有し該係合部が前記突出部材の突出する方向に沿って移動可能である板状部材と、前記液体収納室内の液体を外部に供給するための供給口と、を有することを特徴とするものである。